



2021年 7月20日
第 6 号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



退職者懇談会を開催しました



5月・6月の退職者懇談会を開催しました。5月は、鎌倉車両センター分会の小野博さん、6月は、相模原運輸区分会の白井正文さんが参加されました。

小野さんから「OB会に入ったが寂しい部分もある。東労組を立ち上げた時、いろんな労働組合から加入してきて、進む道が決まらなかった。他系統とは溝があったが、やるべきことはやろうと教わった。ここからどれだけ復活していくか、今問われている。そこを乗り越えればもっと良くなる」とこの間の思いを含め、お話をいただきました。

後輩の大船支部・小林副委員長から「関わってくれた先輩だし、当時の温かみを忘れられない」大船支部・岩本書記長から「入社して小野さんに、仕事場面や組合場面で様々教えていただいた。先輩たちの叱咤激励も受けていきたいし、見てもらいたい」と先輩への感謝と今後の期待も込めての言葉をいただきました。

白井さんから「今のインフォーマル活動はえげつない。このままでは会社の言いなりになる。今回のボーナスにも響く。一人の力ではダメなことも、みんなで声をあげていこう。通帳見てみんなショックを受けているのでは」とこの間の思いを含め、お話をいただきました。

後輩の相模原運輸区分会・大宮分会長から「また一緒に交流をしたいし、今後ともよろしくお願いしたい」と先輩への感謝と今後の期待も込めての言葉をいただきました。

横浜地本は、今後も組合員と共に、安全で働きやすく楽しい職場をつくっていきます。



小野さん、白井さん長い間お疲れさまでした。



組合員の雇用と生活も守るために
これからも共に奮闘していきましょう！